

大串副大臣のIHI工場訪問について

2025年5月
経済産業省

プッシュ型の現状把握（4/25 大串副大臣のIHI工場訪問）

- 米国の関税措置により影響を受ける可能性のある事業者（航空機産業）の声を直接把握するため、4/25に大串副大臣はIHI瑞穂工場を訪問。航空機エンジンのものづくり現場を視察すると共に、関連サプライヤーも交えた車座で意見交換を実施。
- 現時点での影響は確認されなかったが、今後の情勢変化も見据え、引き続き「緊急対応パッケージ」を用いた情報提供や、中小企業や輸出企業等へのヒアリングを実施していく。また、日米の航空機産業間においても連携の重要性を共有していく。

＜大串副大臣のIHI瑞穂工場訪問 結果概要＞

訪問日時：4月25日（金）14:30～16:30

意見交換先：I H I , 真壁ブレード、吉増製作所、IHIキャスティング、IHIマスターメタル
企業からの主なご意見

- 主に関税負担は米国側であり現時点で影響は発生していない。一方で、航空需要の見通しの不透明さに対する不安や、関税の一部支払い負担・材料等への価格転嫁を求められた場合への将来の航空需要減少や雇用維持等への不安あり。
- 航空機産業は日米の国際連携の中で進めてきており、今回の関税措置は、契約上等の観点から米国企業自身への影響が大きい。そうした点、米国政府に指摘していただきたい。

＜IHIとの意見交換＞



＜IHI工場視察＞



＜サプライヤーとの車座＞

